歴史とは？（動画）

歴史とは何か？無論、あらゆる解釈解答の仕方があるでしょう。

例えば、「歴史とは過去についての勉強である」「歴史とは人類の物語である」と言うように。

「ハーフ・ネルソン」と言うアメリカの映画では、主人公である中学校の教師が生徒達に「歴史とは何か？」と教えるシーンがございます。

そこで、その教師は言います「歴史とは変化である」と。「そして変化とは、対立する物同士がぶつかり合った末、生まれる物事である」と。

例えば、公民権運動。

マーティン・ルーサー・キング氏やマルコムX氏などを中心に行われた黒人の市民権と差別解消を求めた大衆運動ですが、これも元より、黒人には平等な権利を与えるべきでは無いと言う多数派が居て、それに対立した形で生まれた少数派の活動でした。

「黒人の平等を」と言う権利を謳った少数派に対して、次第に同じ考えを持つ人間は増え、１９６４年７月２日に公民権法が制定され、法の上での黒人差別は無くなったのです。

この話、知ってましたか？アメリカの歴史のクラスのテストで０点を取った事がある私には初耳でした。もしくは、教授の隣で寝ていた時に行われた講義内容だったのでしょうか…

何はともあれ、今となっては、人種の平等なんぞ、多くの人が持つ考えですが、昔は違ったのです。そのように、少数派であった人達の様々な活動によって、共感する人が増え、やがては多数派になる。それこそ、戦争のように、暴力によってもたらされた変化なのか、それとも公民権運動のように非暴力の抗議によってもたらされた変化なのか、と言う違いがあったりはしますが、歴史とは対立する人とその考えがぶつかり合って生まれた変化である。そして、対立しないと言う事は特に何も起こらず、極端に言えば昔のように洞窟暮らしを今も行っていたかもしれません。そうじゃないのは、誰かが、違う考えを持った誰かが、行動を起こし、いずれはそれが現状に変化して行ったからでしょう。

対立する事が無ければ現状が変わる事も無い。だからこそ、あらゆる組織が常に良い方向へ変化（進化）するためには、ぶつかり合って価値を生み出して行く必要があると改めて実感しました。

あなたはどう思いますか？